

奄美群島日本復帰70周年記念
中村小・名瀬小少年少女使節団交流会

1 期 日 令和5年 7月27日(木)～7月29日(土) 2泊3日

2 宿泊場所 鹿児島県立「奄美少年自然の家」
〒894-0043 鹿児島県奄美市名瀬朝仁字赤崎1096-2
TEL 0997-53-1032

3 少年少女使節交流会の目的

特色ある学校づくりの一環として、奄美群島日本復帰の際にいち早く祝いに駆け付けてくれた東京都練馬区立中村小学校の児童と長年交流を続けてきている。奄美群島日本復帰70周年を記念したこの交流をとおして、お互いの良さを発見するとともに、多様な見方・考え方を身に付け、未来に羽ばたくたくましい人間を育成する。

4 参加者

【中村小学校】

6学年(男子4名, 女子4名), 5学年(男子4名, 女子4名)

引率者: 中村小学校長, 職員3名, 養護教諭1名, PTA会長

小計22名

【名瀬小学校】

6学年(男子4名, 女子4名), 5学年(男子4名, 女子4名)

引率者: 名瀬小学校長, 教頭, 職員2名, PTA会長, PTA副会長

小計22名

合計44名

5 主な交流, 訪問内容

- 中村小学校使節団との交流活動
- 奄美の自然, 文化, 歴史に触れる(体験活動をとおして)

6 日程

7月27日(木)	7月28日(金)	7月29日(土)
名瀬小発: 13:00	6:30 起床	6:30 起床
羽田発 JAL659 便	7:00 朝の集い	7:00 朝の集い
12:10-奄美着 14:15	7:30 朝食	7:20 清掃ボランティア
14:40 奄美空港発	8:40 少年自然の家発	7:40 各部屋の整理退所準備
15:00 奄美大島紬村	9:00 名瀬小学校着	8:10 朝食
泥染め体験	両校交流会	9:00 宿泊感想記入
17:00 奄美大島紬村 発	10:30 名瀬小学校発	9:30 退所式
18:00 少年自然の家 着	11:10 世界自然遺産センター着	10:00 奄美少年自然の家発
入所式	施設内見学	名瀬小経由でビックIIへ
夕食	12:00 マングローブパーク	10:40 買い物(おみやげ)
天体観測	レストランにて昼食	11:30 ビックII発
入浴・就寝準備	13:15 カヌー体験	11:50 昼食「ばしや山村(鶏飯)」
22:00 消灯・就寝	15:15 マングローブパーク発	12:45 昼食会場発
	16:00 大浜海水浴場着	13:00 奄美パーク着
	海水浴等	13:50 奄美パーク発
	18:00 バーベキュー	14:00 奄美空港着
	20:00 大浜海水浴場発	搭乗手続き
	20:20 少年自然の家着	お別れセレモニー
	入浴	15:00 奄美空港発 (JAL 658 便)
	22:00 消灯・就寝	

中村小学校との交流の経緯

1953年（昭和28年）12月、奄美群島日本復帰を間近にひかえた名瀬市に、いち早く祝いに駆け付けてくれた当時の練馬区立中村小学校から6年生児童2名と教師が「少年使節団」として来島。これを本校児童が歓迎・交流して講談社の少年向け雑誌『少年倶楽部』に掲載され反響を呼んだのが始まりである。

1994年（平成6年）2月に、このときの使節「高橋孝泰さん」と「岩元厚博さん」が当時の本校歓迎メンバーと感激の再会をし、翌1995年（平成7年）7月に高橋さんが奄美を訪問して、名瀬小と中村小の児童間の交流が復活した。

1997年（平成9年）7月には、中村小学校開校50周年を記念して「新・交流使節団（5,6年生20名、学校・PTA関係者12名）」が名瀬小に来校し、名瀬小との交流が44年ぶりに実現した。

その後、1999年（平成11年）7月には、「名瀬小学校少年使節団（4～6年生20名、学級・PTA関係者8名）」が中村小訪問し、奄美群島日本復帰50周年となる2003年（平成15年）7月には、中村小学校より「新・少年使節団Ⅱ（5,6年生35名、学校・PTA関係者8名）」が来島している。

さらに、奄美群島日本復帰60周年となる2013年（平成25年）7月にも中村小学校より「新・少年使節団Ⅲ」が来島。また、2017年（平成29年）11月4日には、開校70周年を迎えた中村小学校の記念式典に本校の福田校長、西PTA会長と児童代表2名が出席。翌2018年（平成30年）12月22日に本校から中村小学校に使節団を派遣した。

直近では2023年（令和5年）2月10日に本校で行われた創立150周年式典に中村小学校長、PTA会長、練馬区議会議員が出席された。